

令和7年度

第1回 豊見城市地域公共交通協議会

豊見城市自動運転EVバス及び AIオンデマンド交通の実証運行について】

-
- 4-1. 豊見城市自動運転EVバス実証運行について
 - 4-2. 豊見城市AIオンデマンド交通実証運行について
-

令和7年8月27日
豊見城市 都市計画課

4-1. 豊見城市自動運転EVバス実証運行について

(1) 自動運転社会実装推進事業の公募結果について

- 自動運転社会実装推進事業への申請の結果、本市の実証運行計画が対象事業として選定

国土交通省 Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

Press Release

令和7年7月18日
物流・自動車局
技術・環境政策課

**地域公共交通確保維持改善事業費補助金
(自動運転社会実装推進事業)の公募結果について**

国土交通省では、「地域の足」「観光の足」の確保に向け、「交通空白」の解消や持続可能な地域交通の維持・活性化を図る事業について、「交通空白」解消等に向けた地域交通のり・デザインの全面展開のため、様々な支援をしております。

そのうち、自動運転社会実装推進事業においては、人手不足など地域公共交通が直面する課題に対応する手段の一つとして期待されている自動運転について、地方公共団体による自動運転移動サービス社会実装に向けた取り組みに対する補助を行っております。

今年度は、令和7年4月9日から令和7年5月12日まで公募を実施し、地方公共団体から申請のあった事業のうち、67事業（重点支援13事業、一般支援54事業）について事業対象として交付決定を行いましたのでお知らせいたします。国土交通省としましては、本事業等を通じて、引き続き、自動運転の社会実装に向けて取り組んでまいります。

・交付決定を行った地方公共団体

別紙資料に記載のある地方公共団体

(問い合わせ先)
物流・自動車局技術・環境政策課 家邊・占部
代表：03-5253-8111 (内線 42255)
直通：03-5253-8592

●重点支援自治体

- 1 北海道士幌町
- 2 茨城県日立市
- 3 茨城県境町
- 4 東京都八王子市
- 5 神奈川県川崎市
- 6 神奈川県横須賀市
- 7 神奈川県平塚市
- 8 岐阜県恵那市
- 9 京都府
- 10 兵庫県神戸市
- 11 鳥取県米子市
- 12 愛媛県*
- 13 愛媛県*

●一般支援自治体

- | | |
|-------------|--------------|
| 1 北海道札幌市 | 31 愛知県豊田市 |
| 2 北海道千歳市 | 32 愛知県小牧市 |
| 3 北海道当別町 | 33 愛知県日進市 |
| 4 青森県むつ市 | 34 三重県伊勢市 |
| 5 宮城県仙台市 | 35 三重県桑名市 |
| 6 茨城県常陸太田市 | 36 三重県多気町 |
| 7 茨城県つくば市 | 37 大阪府堺市 |
| 8 栃木県* | 38 大阪府河内長野市 |
| 9 栃木県* | 39 兵庫県西宮市 |
| 10 栃木県小山市 | 40 兵庫県三田市 |
| 11 埼玉県さいたま市 | 41 兵庫県養父市 |
| 12 埼玉県深谷市 | 42 鳥取県鳥取市 |
| 13 埼玉県和光市 | 43 岡山県津山市 |
| 14 千葉県横芝光町 | 44 広島県東広島市 |
| 15 東京都* | 45 山口県 |
| 16 東京都* | 46 徳島県 |
| 17 神奈川県横浜市 | 47 香川県坂出市 |
| 18 神奈川県茅ヶ崎市 | 48 香川県三豊市 |
| 19 新潟県弥彦村 | 49 愛媛県* |
| 20 石川県小松市 | 50 福岡県宗像市 |
| 21 福井県越前市 | 51 佐賀県佐賀市 |
| 22 福井県坂井市 | 52 熊本県熊本市 |
| 23 山梨県富士吉田市 | 53 鹿児島県南さつま市 |
| 24 山梨県甲斐市 | 54 沖縄県豊見城市 |
| 25 長野県塩尻市 | |
| 26 岐阜県岐阜市 | |
| 27 静岡県静岡市 | |
| 28 愛知県豊橋市 | |
| 29 愛知県岡崎市 | |
| 30 愛知県豊川市 | |

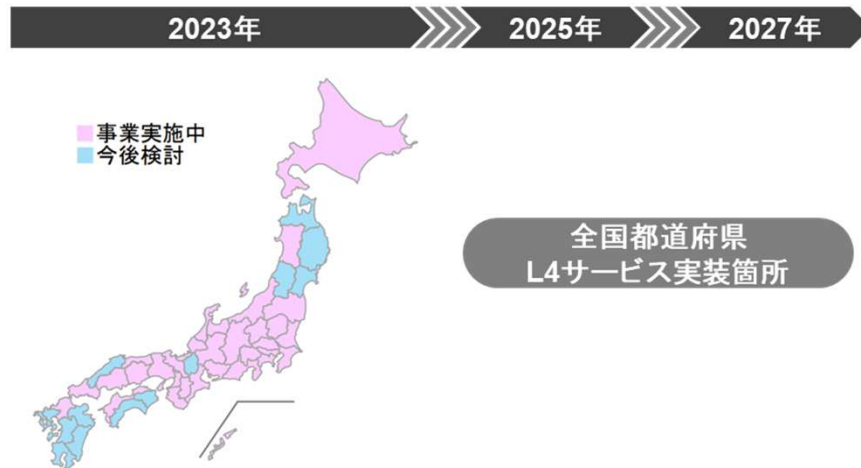
※：1つの地方公共団体から複数事業の採択

4-1. 豊見城市自動運転EVバス実証運行について

(2) レベル4モビリティ・地域コミッティの設置・目的

レベル4自動運転サービスの現状

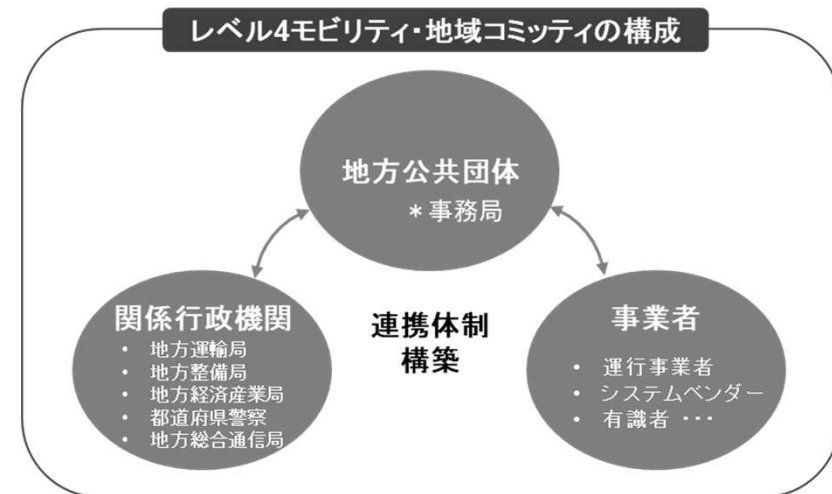
- 全国25年度の50カ所程度、27年度の100カ所以上サービス実装という目標達成に向けて、取組の加速が求められる
- そのためにも、各地域の受容性の向上と、透明性と公平性を確保しつつ許可等の手続きを迅速に進める必要がある



出典: 23年12月20日 デジタル行財政改革会議(第3回)
資料3 国土交通大臣提出資料

レベル4モビリティ・地域コミッティの目的

- 地域コミッティは、地方公共団体・関係行政機関・事業者による綿密な連携体制を構築することで、地域の受容性醸成を図りつつ手続の透明性・公平性を確保し、各地のレベル4自動運転サービスの実現を加速する



4-1. 豊見城市自動運転EVバス実証運行について

(3) 自動運転社会実証推進事業を参画する企業概要

- 豊見城市は、令和6年5月27日に自動運転バスに関する包括連携協定を締結、2024年度の実証開始を目指す

企業名	本社	企業概要
第一交通産業株式会社 (株式会社琉球バス交通)	福岡県北九州市	<ul style="list-style-type: none"> タクシー会社を全国で展開し、バス・不動産事業も手掛け、グループでは全営業車両数8,893台(2024年3月末時点)を保有する 路線バス事業は沖縄県のみで展開し、運営はグループ会社の株式会社琉球バス交通が担う
株式会社電脳交通	徳島県徳島市	<ul style="list-style-type: none"> タクシー事業者様向けに、経営改革や業務効率化を実現するサービスや、配車業務の負担を軽減するサービスを提供する 自治体や民間企業様向けに、デマンド交通や乗合サービスなど、地域公共交通を支える管理システムの開発・提供サービスを展開する
株式会社ティアフォー	愛知県名古屋市	<ul style="list-style-type: none"> 自動運転ソフトウェアのAutowareをベースにしたオペレーティング・システム Pilot.Autoや、自動運転モビリティの開発を行う 昨年度は自動運転の実証走行として6,000km以上の経験があり、長野県塩尻市ではレベル4許可取得に向けた活動を推進する
日本電気株式会社	東京都港区	<ul style="list-style-type: none"> ITサービス事業や社会インフラ事業を中心に、公官庁や製造業など幅広いソリューション提供する

4-1. 豊見城市自動運転EVバス実証運行について

(4) 地域コミッティの運営体制・構成員

地域コミッティの構成員・役割は下記の通りです。

地域コミッティ構成員		自動運転移動サービス実装における役割	氏名(所属または企業名、役職)
主宰者	沖縄県豊見城市	レベル4自動運転の社会実装に向けた全体統括	嘉川 聡子(豊見城市 都市計画部長)
必須構成員	内閣府沖縄総合事務局運輸部	レベル4車両認可に向けたサポート	伊志嶺 友浩(車両安全課長) 亀谷 匡哉(企画室長)
	内閣府沖縄総合事務局 開発建設部	走行環境整備に係るサポート	伊藝 誠一郎(南部国道事務所 副所長)
	内閣府沖縄総合事務局 経済産業部	モビリティ産業・地域経済活性化に係るサポート	知念 修(地域経済課長)
	沖縄県警本部交通部	特定自動運行許可・道路使用許可に係るサポート	眞榮城嘉世(沖縄県警察本部交通部 交通企画課長) 福盛義夫(豊見城警察署 交通課長)
	運行主体 第一交通産業株式会社	運行に係る事項の検討・推進	鹿毛建造(株式会社琉球バス交通 取締役副社長) ※第一交通産業グループ
任意構成員	沖縄県企画部	県内の交通政策のとりまとめ	平良 秀春(交通政策課長)
	沖縄県南部土木事務所	県道の道路管理者、許認可に係るサポート	大山 豪(技術総括)
	関係事業者(自動運転システムベンダー)	自動運転システムの提供	室田 徹也(日本電気株式会社 ディレクター)
	関係事業者(交通システムベンダー)	遠隔監視に関する仕組みの検討	滝川 浩司(株式会社電脳交通 事業開発部長)
	関係事業者(自動運転車両提供者)	自動運転車両および自動運転システムの提供	岡崎 慎一郎(株式会社ティアフォー VICE PRESIDENT)

4-1. 豊見城市自動運転EVバス実証運行について

(5) レベル4モビリティ・地域コミッティの設置・目的

- 生活路線バスとして定時・定路線で運行している豊見城市内一周バス(105番線)の路線の一部を自動運転に置き換える。
- まずは、2025年度に「豊崎美らSUNビーチ前～翁長北」の直線部分をレベル4で走行することを目指した実証実験を2024年度から実施する。

■ 事業実施の背景・目的・目標

- ・解決を目指す地域課題として「豊見城市交通基本計画」の中で日常生活の移動における課題をあげている。
- ・そこで、地域公共交通確保維持改善事業費補助金を活用し、持続可能で安全・安心な自動運転バスの実現をすることを目指す。
 - 課題1: マイカー依存による交通渋滞慢性化
 - 課題2: 公共交通の定時性・速達性および利便性低下
 - 課題3: 少子高齢化に伴う運転手不足

「豊見城市交通基本計画」に記載の”豊見城市が目指す将来像・基本方針”を、自動運転技術・サービス的手段も活用し、実現する。

- ・安全・安心で誰もが使いやすい交通
自動運転バスを含め、長期的な目線で地元住民に安心して乗車いただけるような公共交通ネットワークの形成する。
- ・誰もが使いやすい公共交通ネットワークの形成
自動運転車両を導入し、持続的に運行することで、誰もが利用しやすい交通環境の充実に図る。

豊見城市交通基本計画(抜粋)

3つの将来像	4つの基本方針
将来像2. 安全・安心でだれもが使いやすい交通	基本方針2. 誰もが使いやすい公共交通ネットワークの形成
誰もが安全・安心して生活でき、市民の日々の快適な暮らしを支え、様々な災害や危険から市民を守るまちづくりに貢献する交通まちづくりを推進します。	シームレスな公共交通ネットワークを形成し、持続可能なサービスが提供できるような仕組み作りを行い、誰もが使いやすい公共交通ネットワークを形成します。

自動運転バスの導入による最終目標・構想イメージ

- ・自動運転バスの走行エリア拡大による、さらなる利便性向上、自動運転バスを活用しながら、将来的には、市東部地域への移動ニーズに応える。
- ・将来的には自動運転バスも視野にいれながら市内5か所(豊見城市役所、豊崎、真玉橋、豊見城IC、名嘉地)を交通結節点に位置づけ整備を行う。
- ・自動運転バスに根ざした移動のみならず、多様な交通手段を有機的に接続する。

4-1. 豊見城市自動運転EVバス実証運行について

(6) 事業概要

- ▶ 事業背景：豊見城市交通基本計画において、交通課題の解消と交通の質向上を目指し、「持続可能な交通まちづくり」を基本理念とした方針を示しているが、運転手不足などの公共交通にかかると課題を解消し、長期的な公共交通の実現のため、自動運転車両導入の検討を開始した
- ▶ 事業の特徴、ポイント：既存路線バスである豊見城市内一周線(105番)に自動運転車両を導入し、東側の住宅街と西側の商業施設を結ぶルートで約3ヶ月の実証を行い、長期的に誰もが利用しやすい交通環境の充実を図る
- ▶ 今年度の取組、検証内容、レベル4運行の達成時期：約3ヶ月の実証期間を設け、豊見城市内一周線(105番)の一部で2026年のレベル4運行開始に向けた走行データの蓄積と、有償運行に向けた道路運送法21条の許可取得に取り組む中で、自動運行率や満足度などを検証する。

■ 実施概要



運行ルート	豊見城市内一周線(105番) 距離：約18km(一周)
運行ダイヤ	所要時間：95分 4便/日 運行曜日：毎日運行 ※年末年始(12月29日～1月3日(6日間))、NAHAマラソン(12月第一週の1日)は運休予定
運行期間*	R7年11月28日～R8年2月15日
運行主体/交通事業者	株式会社琉球バス交通
インフラ連携	無

*1: 関係者試乗運行と一般運行の合計(補助対象期間のみ) *2: 自動運転時の最高速度

■ 車両概要

車両名	ティアフォー Minibus
車両メーカー	株式会社ティアフォー
自動運転システム開発事業者	株式会社ティアフォー
乗車定員	16名(自動運転時)
最高速度*2	35km/h
台数	1台



■ 将来ステップ

項目	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
レベル4運行*3	—	○	○	○	◎
台数	1台	1台	1台	1台	2台
運行ルート	豊見城市内一周線(105番)	豊見城市内一周線(105番)	豊見城市内一周線(105番)	豊見城市内一周線(105番)(+那覇方面)	豊見城市内一周線(105番)(+那覇方面)
運賃	有償	有償	有償	有償	有償
運転者	有	有	有	有	無
特定自動運行主任者	同乗	同乗	同乗	同乗	同乗
遠隔監視体制	1:1	1:1	1:1	1:1	1:2

■ 通年運行開始時期
2026年10月開始予定

■ レベル4運行開始時期
2026年開始予定

*3: ◎:1系統内の全区間でレベル4運行、○:1系統内の一部区間でレベル4運行、—:レベル4以外の運行

■ 運行体制

ベンダー	株式会社ティアフォー
運行主体	株式会社琉球バス交通
運転手	車内/遠隔操作なし
保安員	有(1名)
遠隔監視	有(2名)

■ 運行形式

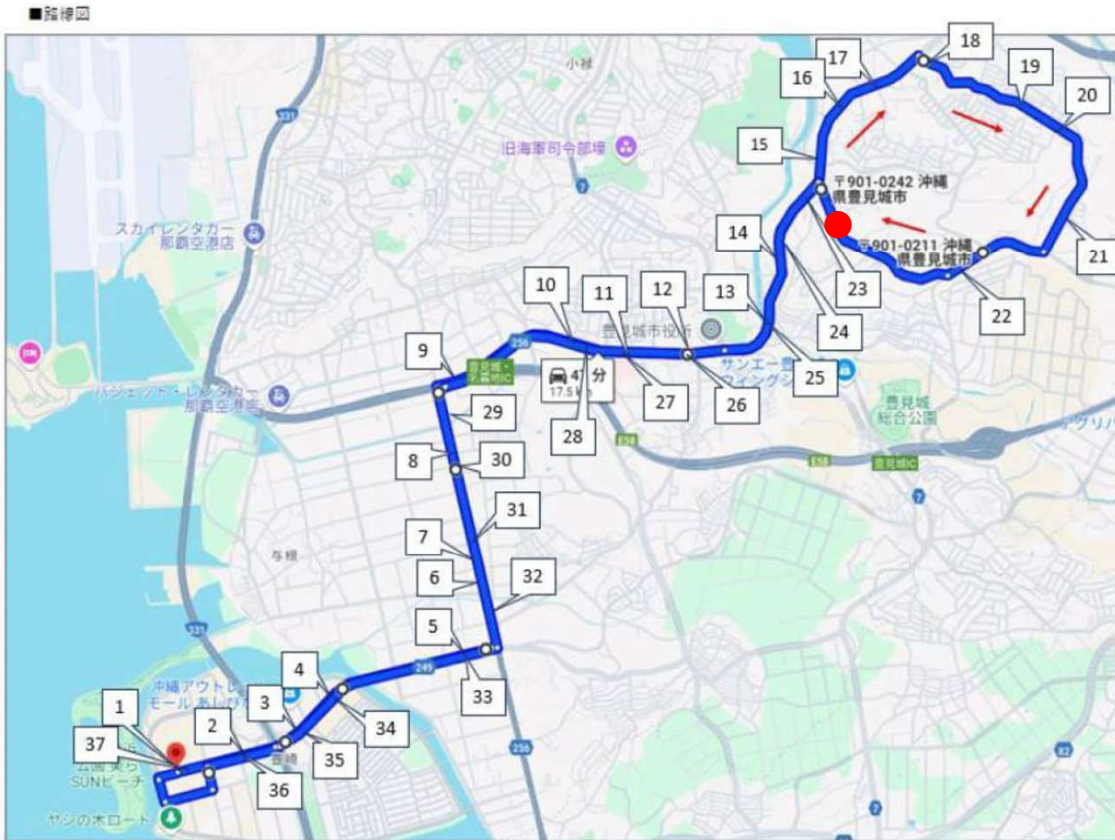
定路線(定期)

4-1. 豊見城市自動運転EVバス実証運行について

(7) 運行ルート

■ 自動運転実証実験(105番線の運行ルート)案

No	バス停名
1	イーアス沖縄豊崎
2	道の駅豊崎
3	アウトレットモールあしびなー前
4	豊崎入口
5	蔭長北
6	与根入口
7	座安入口
8	伊良波
9	我那覇
10	平相台団地入口
11	豊見城市中央病院前
12	豊見城市役所前
13	高安
14	高安入口
15	とよみ小学校前
16	イオンタウンとよみ前
17	根茶部入口
18	嘉数入口(南部農林高校向け)
19	嘉数公民館前(南部農林高校向け)
20	嘉数(豊見城市)(南部農林高校向け)
21	嘉数ヶ丘(南部農林高校向け)
22	長嶺小学校前
23	とよみ小学校前
24	高安入口
25	高安
26	豊見城市役所前
27	豊見城市中央病院前
28	平相台団地入口
29	我那覇
30	伊良波
31	座安入口
32	与根入口
33	蔭長北
34	豊崎入口
35	アウトレットモールあしびなー前
36	道の駅豊崎
37	イーアス沖縄豊崎
計	



■ Lv4認可(走行環境条件付与)計画

項目	走行環境条件付与(道路運送車両法)
2025年度申請予定	無
申請予定年月	2026年8月
申請者	車両所有者
調整状況	地域コミッティを通じて関係各所に調整中

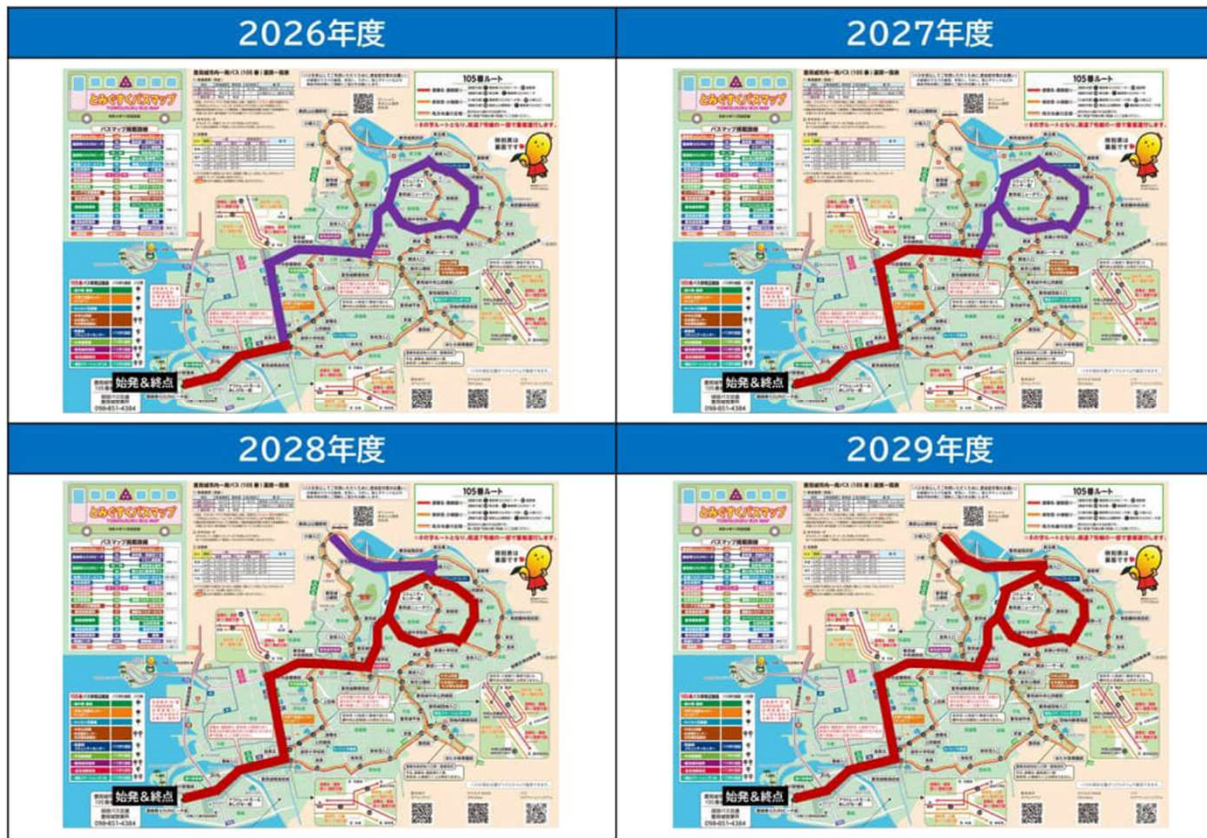
● : バス停を新設

4-1. 豊見城市自動運転EVバス実証運行について

(8) 運行概要

▶ 紫部分が「原則、自動運転(必要に応じて手動操作)」、赤部分が「L4自動運転」のルートであり、2026年度は往復約4kmの直線コースをレベル4運行、2028年度に全ルートレベル4運行、2029年度には真玉橋からさらに那覇の方面へ「ゆいレールとの結節」を目標にして延伸する予定

■実施概要



運行ルート	豊見城市内一周線(105番) 距離: 約18km(一周)
運行方式	定路線(定期)
運行種別・運賃設定	乗合/有償
運行ダイヤ	所要時間: 95分 4便/日 ※車両は2台になったタイミングで合計8便を想定 1月1日~12月31日(通年運行) ※車検・3ヶ月点検や台風等異常気象時は除く
運行主体/交通事業者 インフラ連携	株式会社琉球バス交通 無

4-2. 豊見城市AIオンデマンド交通実証運行について

(1) AIオンデマンド交通実証事業の公募結果について

- 『交通空白』解消緊急対策事業』への申請の結果、本市のAIオンデマンド交通実証運行計画が対象事業として選定

Press Release

国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

令和7年4月28日
総合政策局地域交通課
物流・自動車局旅客課

**「交通空白」の解消に向けた
サービスを実施するための取組を支援します！**
～令和7年度『交通空白』解消等リ・デザイン全面展開プロジェクト』
(『交通空白』解消緊急対策事業)の事業採択について～

国土交通省では、全国の「地域の足」「観光の足」を確保するための「交通空白」の解消に向けた取組を後押しするため、令和7年度『交通空白』解消等リ・デザイン全面展開プロジェクト』(『交通空白』解消緊急対策事業)の公募を行い、200件の事業を採択いたしました。

1. 事業概要

令和7年度『交通空白』解消等リ・デザイン全面展開プロジェクト』は、喫緊の課題として取り組む「交通空白」の解消のほか、地域の多様な関係者が連携・協働した取組など、地域交通の維持・活性化を図る事業を支援するものです。

今回は、『交通空白』解消緊急対策事業』について、200件の事業を採択しました。(採択事業一覧については別紙参照)

2. 『交通空白』解消緊急対策事業』について

『交通空白』解消緊急対策事業』は、「交通空白」の課題があると自治体が判断した地域において、公共ライドシェア・日本版ライドシェアやAIデマンド、乗合タクシー等の「交通空白」の解消に向けたサービスを実施するための仕組みの構築を支援する事業であり、地域における具体的な導入手段に関する調査から実証運行を踏まえた利用データ分析等までワンストップで支援を行います。

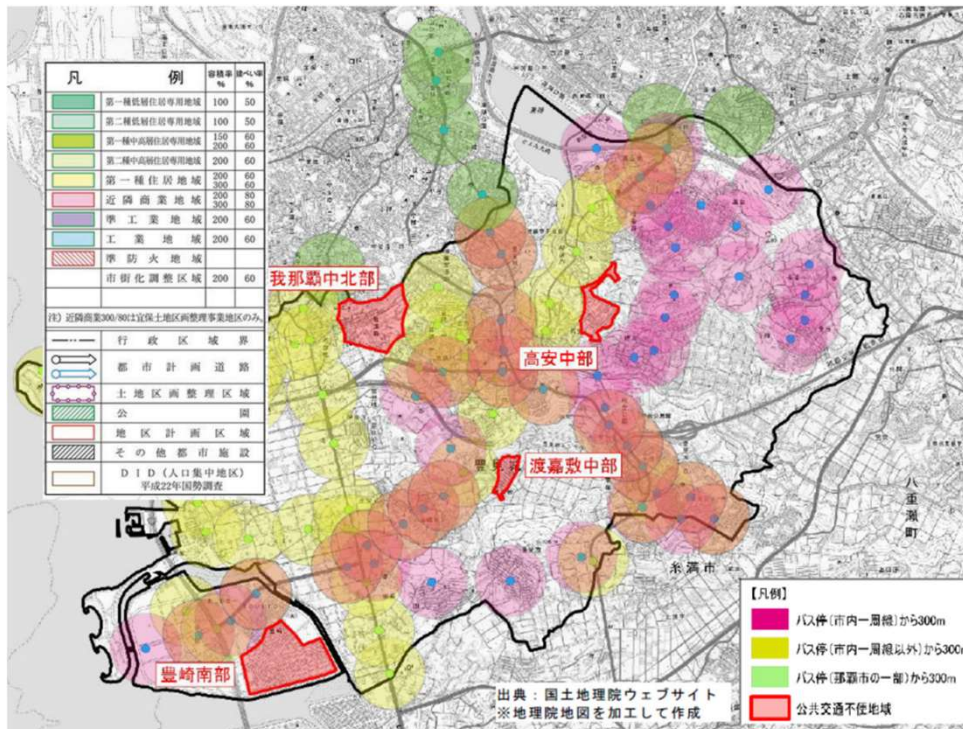
【問い合わせ先】
国土交通省 総合政策局地域交通課 板垣 菊地 春見 阿南 阿部
03-5253-8111 (内線 54-817,54-827,54-828)
03-5253-8987 (直通)
物流・自動車局旅客課 東海林 三浦 秋葉
03-5231-8111 (内線 54-913,41-253,54-916)
03-5253-8573 (直通)

実施地域	事業実施主体	事業名称
北海道札幌市	北海道札幌市北区、東区及び南区	バス路線廃止に伴う代替交通(乗合タクシー)の導入
北海道安平町	安平町地域公共交通協議会	時間帯空白解消に向けたハイヤー・デマンドバス・ライドシェア・元管理化調査実証事業
北海道伊達市	株式会社 伊達ハイヤー	伊達市交通空白解消事業
北海道大樹町	北海道大樹町	公共ライドシェア「コスモライド」運行プロジェクト
北海道釧路市	阿寒ハイヤー株式会社	観光業特化エリアにおける地域住民と連携した「阿寒湖日本版ライドシェア事業」
北海道弟子屈町	弟子屈町地域公共交通活性化協議会	交通空白解消乗合ハイヤー
北海道洞爺湖町	北海道洞爺湖町	ライドシェアの仕組みを活用した夜の交通空白時間解消事業
北海道苫小牧市	苫小牧市公共交通協議会	ナイト＆バス運行事業
北海道東神楽町	北海道東神楽町	(仮称)東神楽オンデマンド交通実証
北海道東川町	東川町地域交通協議会	予約型「乗合バス」の本格運行開始に向けた実証運行事業
北海道奥尻町	北海道奥尻町	～一人多役でライドシェアの実現を目指す～ 奥尻島民で助け合い「島のりあい」実証プロジェクト
北海道佐呂間町	特定非営利活動法人ワークフェア	生涯の部・サロバ 地域公共ライドシェア×福祉×観光共創プロジェクト
北海道美幌市	北海道美幌市	北海道美幌市AIデマンドバス実証運行
北海道松前町	北海道松前町	北海道松前町公共ライドシェア実証運行
北海道共和町、岩内町	北海道共和町	公共ライドシェア本格運行に向けた実証運行事業
北海道網走市	網走市郊外地区乗合交通実証運行協議会	網走市郊外地区乗合交通実証運行事業
北海道当麻町	北海道当麻町	AIオンデマンド交通導入事業
北海道赤井川村	北海道赤井川村	地域交通の「すきま」ゼロプロジェクト
北海道樺室市	樺室市地域公共交通確保対策協議会	樺室市AIオンデマンド交通実証運行
北海道上ノ国町	北海道上ノ国町	北海道上ノ国町全域におけるAIデマンド交通実証実験
北海道芽室町	芽室町地域公共交通活性化協議会	芽室町公共ライドシェア事業
山形県巻上町	山形県巻上町	巻上町地域交通リ・デザイン推進事業
福島県浪江町	日産自動車株式会社	なみえ交通空白解消実証プロジェクト
秋田県東成瀬村	東成瀬村地域公共交通活性化協議会	東成瀬村交通空白解消に向けた交通サービス導入地帯検討・調査事業
福島県三春町、郡山市・田村市の一部	福島県三春町	サブスクリプション型交通サービス実証運行事業
秋田県にかほ市	秋田県にかほ市	にかほ市地域交通調査分析支援業務
宮城県利府町	宮城県利府町、福島大学、株式会社ミヤコーバス、宮城交通株式会社、磐手南自動車株式会社仙台宮城家業所、イオンモール株式会社、みやぎ生活協同組合利府店、特定非営利活動法人利府町観光協会、協会事業部組合事業部実業セブツ、株式会社七十七銀行利府支店、利府町PTA連合会、宮台台保育園、保護者会、社会福祉法人 利府町 社会福祉協議会、利府町老人クラブ連合会、山崎利府病院	利府町版mobプロジェクト
秋田県鹿角市	秋田県鹿角市	(八幡平地区)地域住民と連携した「デマンド型乗合タクシー」の導入
青森県東通村、むつ市	青森県東通村	東通村AIデマンド交通実証運行事業
青森県中泊町	中泊町集落支援ネットワーク協議会	中泊町共創型ライドシェア「中泊モデル」(仮称)
福島県天栄村	福島交通株式会社	天栄村遠本地域「交通空白」解消緊急対策事業

4-2. 豊見城市AIオンデマンド交通実証運行について

(2) 豊見城AIオンデマンド交通実証運行の概要

- 東部地域を含めた市内では、交通不便地域が存在しており、交通不便地域以外においてもバスの運行本数が少ないなど交通サービスの低下が課題となっている。交通不便地域の解消や公共交通サービスの維持などを目的として、東部地域において利用者ニーズや需要に合わせたAIオンデマンド交通の実証運行を実施



【出典】豊見城市総合交通戦略（R4.3）

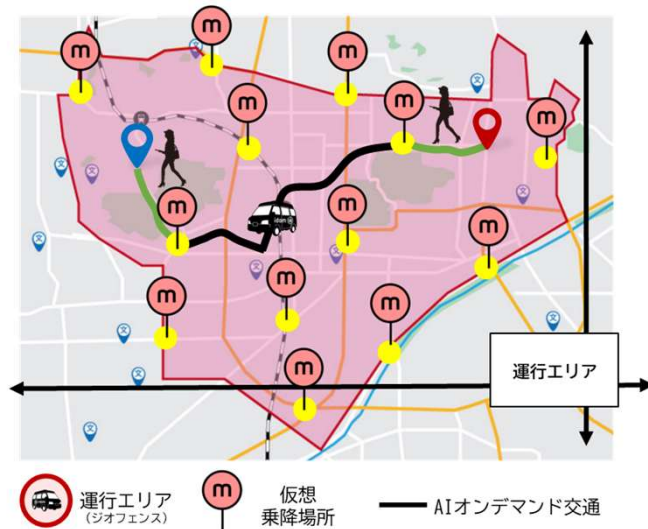
項目	提案内容
運行目的	①高齢者の買い物や通院等の支援 ②学生の通学等の子育て支援 ③観光スポットを巡る来訪者の利便性向上を目的とする。 本実証運行を通じ、地域の事業者等と連携し移動データの共有などを通じて既存公共交通との相乗効果を高め、持続可能な移動サービスの提供を目指す
運行事業者	株式会社大栄交通
運行態様	道路運送法21条での運行
営業区域 運送の区間	豊見城市一部地域 約6.6km ² （予定） ※一部、市外隣接区域（南風原・八重瀬）調整中
利用種別	営業区域内をリアルタイムオンデマンド運行で実施
運行経路	予約に基づきシステムが自動生成した経路を運行 （AIオンデマンド型交通）

4-2. 豊見城市AIオンデマンド交通実証運行について

(2) 豊見城市AIオンデマンド交通実証運行の概要

2. 運行態様

設定した区域内にアプリ上で仮想乗降場所を設定し、運行ルートは定めず自由経路で運行する方式。
道路運送法第21条に基づき運行申請をする計画。



3. 運行車両

使用車両	車両数
普通車（セダンタイプ、Japan Taxi等）（乗車定員【運転席を除く1～4名予定】）	2台

4. 実証期間

令和7年11月4日～令和8年1月31日（予定）

※開始日を過ぎて許可が下りた場合は、その翌日を開始日とする。

5. 運行時間

運行時間帯：8時～19時（予定）

運行間隔：1台1時間あたり最大4便運行すると仮定

6. 予約方法

予約方法：スマートフォンアプリまたは電話

予約受付：スマートフォンアプリ 24時間予約可能

電話予約営業時間 9時～19時

7. 運賃設定

運賃及び料金の種類		運賃及び料金の額	
普通運賃	片道	大人	500円
		小児	大人普通旅客運賃の半額
		幼児	同伴者1名につき2名まで無料

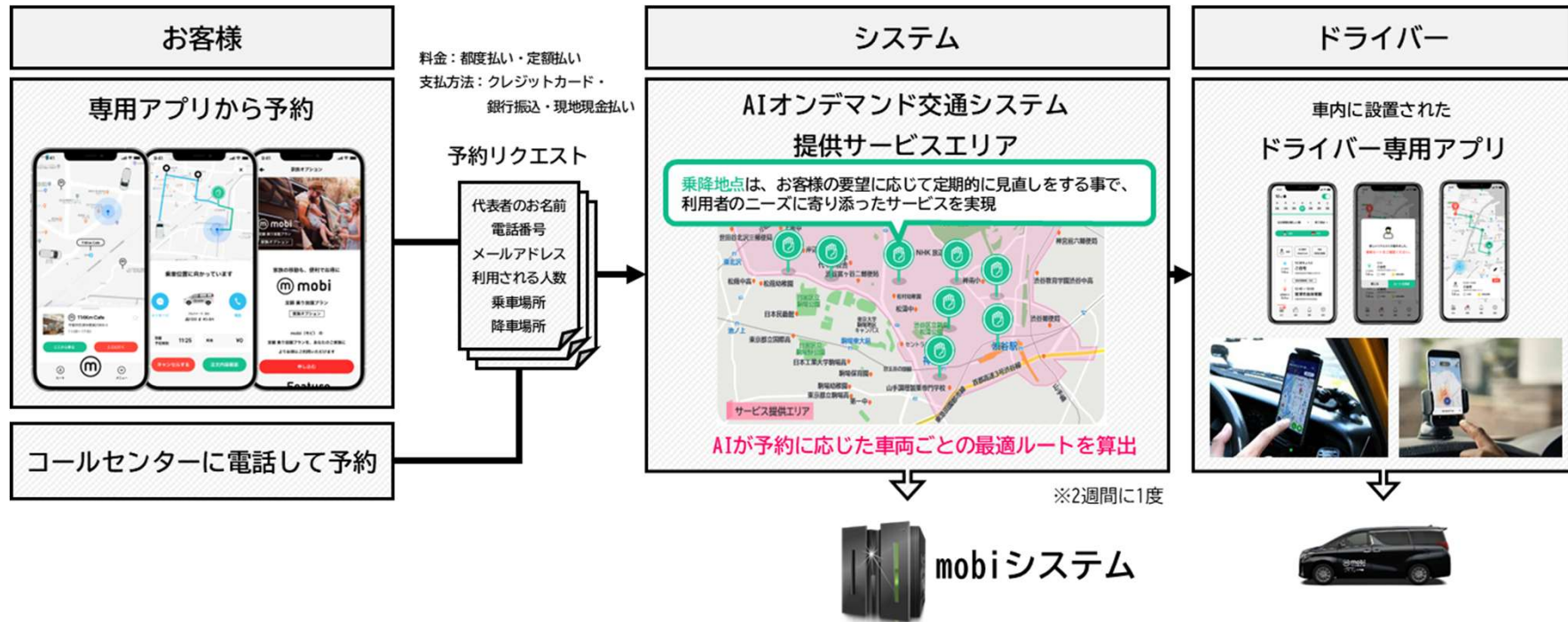
8. 支払い方法・タイミング

支払い方法：現金またはクレジットカード
支払いタイミング：降車時

4-2. 豊見城市AIオンデマンド交通実証運行について

(3) オンデマンドシステムの概要

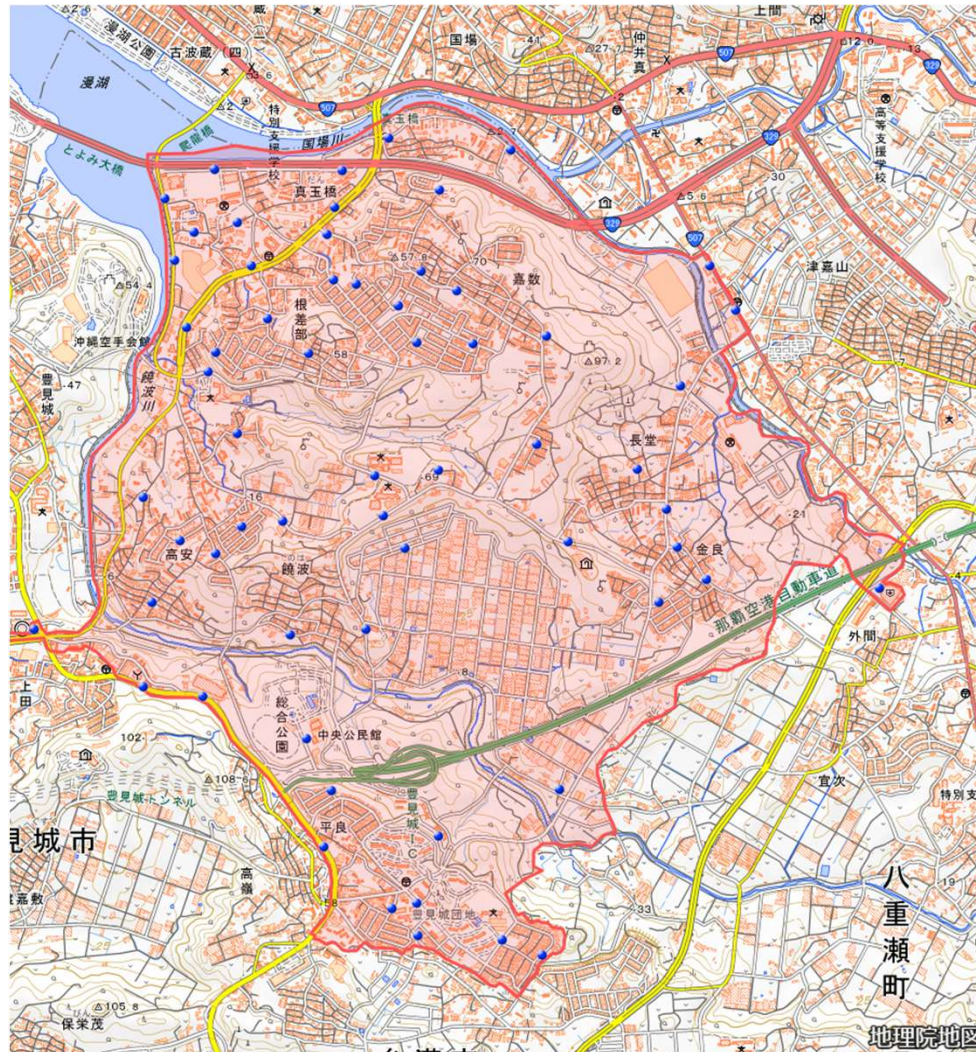
徒歩・自転車・マイカーの近距離移動に代わる相乗り型オンデマンド交通
お客様の乗車要望に対して、AIでルーティングを実施。ユーザーの移動ニーズとドライバーをマッチングする仕組み



4-2. 豊見城市AIオンデマンド交通実証運行について

(4) 仮想乗降場所の概要

対象区域内へ62箇所の仮想乗降場所を配置



No.	名称	No.	名称
1	マックスバリュとよみ店	31	希望ヶ丘自治会集会所
2	丸大 真玉橋店	32	グリーンハイツ
3	ザ・ビッグエクスプレスつかざん店	33	高安台
4	サンエー豊見城ウィングシティ	34	長峰自治会集会所
5	長嶺小学校	35	県営真玉橋団地
6	豊見城市立豊見城小学校	36	豊見城ニュータウン
7	豊見城市立長嶺中学校付近	37	タワーサイドハイツ自治会集会所
8	沖縄県立豊見城高等学校	38	南部徳洲会病院
9	伊佐内科クリニック	39	メディカルプラザ
10	沖縄県立南部農林高等学校付近	40	豊見城市役所
11	とよみ生協病院(しらさぎ虹薬局前)	41	とよみ公園前
12	かかず内科クリニック(豊見城市)	42	丸弘自動車整備工場
13	医療法人まつみ会 松岡医院	43	豊見城高校前
14	いしかわ眼科クリニック	44	バイクショップ GOYAオート那覇店
15	とよみデンタルクリニック	45	嘉数 2 4
16	竹尾歯科医院	46	聖マルコ保育園付近
17	真玉橋歯科医院	47	とよみこども園前
18	高安公民館	48	嘉数 5 9 5
19	饒波公民館	49	嘉数配水池前
20	金良公民館付近	50	高安 4 8 6
21	長堂公民館	51	社会福祉法人みそら保育園前
22	嘉数公民館	52	宇饒波
23	真玉橋公民館	53	介護老人福祉施設良長園向かい
24	根差部公民館付近	54	高安 7 6 8
25	北分譲自治会集会所	55	饒波 4 3
26	豊見城団地南分譲自治会集会所	56	金良 2 4 2
27	豊西公園	57	豊見城市立中央公民館前
28	県営豊見城団地	58	饒波溝原集落センター
29	金良448	59	ハートフルケアデイサービス
30	嘉数ヶ丘	60	真嘉部コミュニティセンター前
		61	豊見城ニュータウン2号公園
		62	宇根差部